

# 水質事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します

－ 平成22年10月26日(火) 真室川河川敷(最上郡真室川町新町地内) －

※最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 田上澄雄)は、10月26日(火)に最上郡真室川町新町地内の真室川河川敷において、オイルフェンス組立設置等訓練を実施します。

本訓練は、水質事故が多発してくる冬期間に備え、迅速な対応への技術を習得することを目的として実施するものです。

## 1. 開催日時及び場所

- 日時：平成22年10月26日(火) 13:00～15:00
- 場所：最上郡真室川町新町地内(真室川：真室川河川防災ステーション前) ※別紙参照

なお、訓練当日水質事故が発生した場合や雨天(小雨決行)の場合は延期します。

## 2. 訓練内容

- オイルフェンス組立訓練
- オイルフェンス横断工法設置訓練
- オイルフェンス半月工法設置訓練
- 水路での事故を想定した油回収訓練

## 3. 実施規模

- 構成機関49機関約100名  
沿川市町村、東北電力(株)、山形県警察本部、山形県、国土交通省

※最上川水系水質汚濁対策連絡協議会は、沿川市町村・東北電力(株)・山形県警察本部・山形県・国土交通省の各機関により構成され、河川の水質汚濁対策に関する各機関相互の連絡調整を図るとともに、水質事故が発生した際には、素早い情報伝達と現地にオイルフェンスを設置するなどの対策を講じています。

灯油の詰め替え作業ミスや、灯油タンクの破損などによる油流出事故が多発しています。

平成22年における水質事故発生件数が、9月30日現在で75件となっています。

水質事故を発生させないよう一人一人が注意することが大切ですが、万が一発生した場合、下流への流出等による影響を最小限に食い止めるため、早期にオイルフェンスを設置するなどの対策が必要になります。

〈発表記者会：新庄新聞放送記者会〉

### 問 い 合 わ せ 先

(訓練担当事務局)

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所  
副所長 高橋 孝男 電話：0233-22-0251(代表)  
管理課長 須藤 純二 電話：0233-22-0275(直通)

(最上川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局)

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 河川管理課  
電話：023-688-8942(直通)

# 会場案内図



(参考)H21オイルフェンス組立設置等訓練写真



オイルフェンス組立訓練



オイルフェンス横断工法訓練



オイルフェンス半月工法訓練



水路での事故を想定した回収訓練